

第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）プレ大会 兼  
第8回福井県障がい者スポーツ大会  
フライングディスク競技実施要領

1 競技規則

平成30年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 競技方法

- (1) 競技は、全て競技役員の指示により進行する。
- (2) 競技は、主催者が用意した公式用具により行う。

3 服装等

- (1) 競技を行う時は、競技用の服装（運動しやすい服装等）とし、靴はスパイクが付いていない運動靴を着用する。
- (2) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部および背部に付ける。

4 受付・招集

- (1) 選手は競技会場到着後、選手受付所において選手団ごとに受付を行う。
- (2) 選手招集所は、競技会場内に設ける。
- (3) 招集は、その組の競技開始予定時刻の20分前に開始し、10分前に完了する。
- (4) 選手は招集完了時刻までに選手招集所に集合し、競技役員の点呼を受ける。招集時刻に遅れた者は棄権とみなす。

5 介助者

- (1) 特別な事情のある選手は、介助者を1名つけることができる。
- (2) 介助者として競技場内への入場を希望する者は、あらかじめ主催者の許可を得なければならない。
- (3) 介助許可証（ピブス）の交付を受け、着用した介助者は、サイトのウェイティングラインまで入場することができる。ただし、プレーヤーが視覚障がい者場合は、スローイングエリアまでとする。
- (4) スパイクの付いていない運動靴を着用する。
- (5) 介助者は、競技役員の指示に従うものとし、競技場内ではプレーヤーの競技上有利になるような助言等をしてはならない。また、競技場内での写真撮影も禁止する。
- (6) 競技場内に競技上必要な物以外は持ち込んで서는ならない。
- (7) 競技役員の指示に従うものとし、注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。

## 6 その他

- (1) 大会当日の練習は定められた場所で安全に留意し、係員の指示に従って行うものとする。
- (2) 練習用ディスクは、主催者が用意する。
- (3) 競技場内への入退場については、競技役員の指示により行う。
- (4) 競技および表彰の終了した競技者は、競技補助員の誘導により解散所で解散する。
- (5) 競技場内へはプレーヤー、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員および情報支援ボランティアならびにあらかじめ許可された介助者、報道関係者および視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (6) 原則として、雨天時においても決行するため、雨具等は各自で準備するものとする。
- (7) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。